

インテリア・エクステリアのデジタル学習サービスを開始 DXにより家づくりの検討プロセスを進化

- デザイン手法や多様な実例をデジタル化したコンテンツで気軽に学習
- 「知識向上」×「嗜好の顕在化」×「デザイナーサポート」で、理想に近いデザインを具現化
- 「顧客の住宅検討時短化」と「設計業務の効率化」を両立

2024年1月11日

東京セキスイハイム株式会社

東京セキスイハイム株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉田匡秀）は、2024年1月11日（木）より『インテリア（内装）・エクステリア（外構）のデジタル学習サービス』を開始します。

住宅において、内装や外構は感性に触れ、入居後の満足度に大きく影響します。近年では、デザインテイストやメニューの多様化と共にトレンド変化も早く、検討に多くの時間と知識が必要となっています。その中で、時短も重視しながら、顧客の嗜好に合わせた理想の内装・外構を実現することが求められています。

この課題に対処するため、当社は既にインテリア計面向けの「デジタル学習サービス」を提供し、顧客が基本的なインテリアコーディネート知識を身につけ、好みに合ったメニューを選択できるようにサポートしています。そして今回、エクステリア計面向けの「デジタル学習サービス」を開始。これにより、インテリア・エクステリアの包括的サポートを実現し、入居後の暮らしの質を上げることで顧客満足度の向上を目指します。

『インテリア・エクステリアのデジタル学習サービス』の特長

1. デザイン手法や多様な実例をデジタル化したコンテンツで気軽に学習

顧客が自宅や外出先でも気軽に学べるよう、当社デザイナーが有するインテリア・エクステリアの基本的なデザイン手法や知識を、スマートフォン向けコンテンツとして提供*1。「インテリア版」と「エクステリア版」に分かれ、商談中やご契約後の顧客に活用いただくことで、家づくりをサポートします。

2. 「知識向上」×「嗜好の顕在化」×「デザイナーサポート」で、理想に近いデザインを具現化

多様な実例や完成イメージ例をデジタルコンテンツで確認でき、自身の感性に合った内装・外構デザインを確立しやすくなるとともに、それを実現する知識も習得できます。それをベースに、セキスイハイムに精通したデザイナーからのサポートを受けながら、室内と屋外をトータルでデザインすることで、建物と調和のとれた顧客のイメージに近いインテリア・エクステリア計画を実現します。

3. 「顧客の住宅検討時短化」と「設計業務の効率化」を両立

従来のカatalog主体の情報提供を一新し、インテリアやエクステリア情報をデジタル化し、商談の予習・復習機能として導入。顧客とデザイナーとの共通知識が増えることで、より納得しながら検討を進めることができ、商談の時短・効率化が図れます。同時にデザイナーの設計業務の負担軽減も期待でき、働き方改革と労務コスト削減を促進します。

『インテリア・エクステリアのデジタル学習サービス』の狙い

近年、顧客の嗜好が多様化し、SNS 上の情報発信によって学習姿勢が高まっていることを踏まえ、当社は住宅検討サポートを従来のアプローチから、顧客の感度や家づくりに対する知識差に合わせた情報提供に変えていくことが必要と考えています。また、同時に住宅検討における時短化も大きな課題と位置づけています。

インテリア計画は、基本的なコーディネート知識が必要であり、サンプルの確認も欠かせません。エクステリア計画は、駐車場配置や歩行動線など建物プランと一体で計画することに加え、建物やまちなみと調和したファサード（外観）形成や緑化など、デザインと実用性の両立が肝要です。いずれも検討には多大な時間と多くの知識を必要とします。

今回の『インテリア・エクステリアのデジタル学習サービス』は、これまでのカタログやサンプル主体の情報提供から、動画やデジタルコンテンツで顧客自身が学習できる形に進化します。当社デザイナーのサポートを組み合わせながら、顧客自身が基礎知識の学習や採用したいスタイルの把握を早期に行うことで、理想に近いデザインの実現や検討期間の時短化を促します。

『インテリア・エクステリアのデジタル学習サービス』の特長

1. デザイン手法や多様な実例をデジタル化したコンテンツで気軽に学習

本サービスは、当社デザイナーが保有するインテリア・エクステリアのデザイン手法や知識を、住宅検討の進捗や顧客の関心度に合わせてスマートフォンで気軽に学べるデジタルコンテンツとして提供します*1。コンテンツは以下の2つです。

[インテリア版デジタル学習サービス]

- 当社が導入している独自のインテリアスタイルシステムの基本的な理念や検討の進め方、インテリアデザイントレンドについて、動画やデジタルコンテンツを提供。
- インテリアスタイルを決める上で不可欠である「床材（フローリング）」「造作部材」「建具」等、メニューごとのポイントと全体コーディネートの実例・仕上がりイメージを紹介。



インテリア版デジタル学習サービス例

[エクステリア版デジタル学習サービス]

- 建物デザインとの相性が重要なエクステリア計画の基礎知識や外構の構成要素、外構計画事例について、動画やデジタルコンテンツを提供。
- 「エントランス・アプローチ（門回り）」「駐車場」「植栽計画」「照明計画」等、メニューごとのポイントをイメージ付きで解説。
- 建築計画の完成イメージを具体的に確認することができる「エクステリア動画」*2を提供。



エクステリア版デジタル学習サービス例



エクステリア動画提案例



2.「知識向上」×「嗜好の顕在化」×「デザイナーサポート」で、理想に近いデザインを具現化

インテリア・エクステリア計画は、顧客ごとに多様な嗜好があり、様々な事例・情報が溢れています。本サービスでの学習を通じ、顧客自身の感性に合ったデザインニーズの早期醸成や再認識、それを実現するための適切な知識が習得できます。それをベースに、セキスイハイムの性能や仕様に精通した社内デザイナーとの打合せを進め、室内と屋外のトータルでデザインを構築することにより、建物と調和のとれた顧客のイメージに近いインテリア・エクステリア計画を実現します。

3.「顧客の住宅検討時短化」と「設計業務の効率化」を両立

商談時の予習や復習に利用し、顧客の情報量とデザイナーが把握する情報量を近づけることで、完成イメージの共有やコミュニケーションが円滑に進み、商談の時短・効率化が図れます。特に初期検討時に活用いただくことで、インテリア・エクステリア計画の十分な検討時間を確保することにも繋がります。また、デザイナー側の設計や提案業務における負担軽減も期待できます。この DX により、顧客と当社の双方が「効率化」を図り、働き方改革と労務コスト削減に貢献します。

[インテリア・エクステリアのデジタル学習サービスのメリット]

	従来的場合	デジタルサービス導入後
検討プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ●「カタログ」や「サンプル」主体で顧客に情報提供 ●社内デザイナーとの打合せを通して、基本的な部分から解説 	<ul style="list-style-type: none"> ●社内デザイナーが有する知識や考え方をデジタル化 ●スマホ等で予習・復習も気軽 ●初期検討段階から家の内と外を同時に計画・検討ができる  <p>スマホで簡単チェック</p>
顧客メリット	<ul style="list-style-type: none"> ●社内デザイナーのサポートが充実 ●双方ともに制約時間内での情報提供と検討を重ねる必要があり、負荷が大きかった 	<ul style="list-style-type: none"> ●顧客ごとに異なる知識差の解消 ●トータルデザインの実現 ●学習効果により、デザイナーと円滑な打合せにより時短化を実現  <p>トータルデザインの実現</p>

※1：スマートフォン等の機器やOSにより閲覧できない場合があります。

※2：建築計画や条件により動画を作成できない場合があります。

[東京セキスイハイム株式会社 会社概要]

- ◎設 立：1974年4月1日
- ◎資 本 金：4億円（積水化学工業株式会社 100%出資）
- ◎代 表 者：代表取締役社長 吉田匡秀（よしだまさひで）
- ◎売 上 高：630億円（2023年3月期決算）
- ◎従 業 員 数：992名グループ計1,717名（2023年4月1日現在）
- ◎事 業 内 容：ユニット住宅「セキスイハイム」「ツーユーホーム」の販売・設計・施工管理
宅地分譲等不動産取引
- ◎展 示 場：東京エリア11拠点、神奈川エリア17拠点、千葉エリア13拠点、埼玉エリア20拠点
山梨エリア4拠点（2023年12月1日現在）
- ◎グループ会社：東京セキスイファミエス株式会社、東京セキスイハイム施工株式会社
- ◎本 社 所 在 地：〒163-1034 東京都新宿区西新宿3-7-1（新宿パークタワー34階N棟）

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

東京セキスイハイム株式会社 〒163-1034 東京都新宿区西新宿3-7-1

■本社 営業統括部 和智

TEL：03-5320-8115